



令和2年11月
めぶき保育園

子どもたちも、温度差からか咳やくしゃみをする事が多くなってきました。園では「咳・くしゃみをするときはこうしようね」と肘や手を口元に持っていきよう伝えていきます。くしゃみや咳は見えないですが遠くまでしぶきが飛びます。マスクの着用が難しい子どもたちの飛沫感染を防ぐため、園では引き続き、咳やくしゃみを手や肘で覆うよう伝えていきます。ご家庭でもご協力よろしくをお願いします。

手洗いは、手のひら・手の甲・指の間、と話しながら洗っている姿も見られ、手順に沿って手を洗うことが身につけてきています。長袖を着て登園する日が増え、手洗い前に袖をまくるという手順が増えました。外遊び後の手洗いは、上着を脱いでから、「服が濡れないように袖をまくってから手を洗おうね」と担任からの声かけで自ら袖をまくっています。

自分で出来るよ！と見せてくれました。
袖まくりをして、手洗いを始めます。
水で流して、石鹸を1プッシュします。



10月の感染症

0歳児クラス 【溶連菌感染症 2名】

11月の保健行事

身体測定

2歳児 【10日】
1歳児 【11日】
0歳児 【12日】

溶連菌感染症が2名いました。症状には、喉の痛み、舌にイチゴの様にプツプツと発疹が出来るイチゴ舌、発熱、体の発疹があります。発熱がなく、お子さんの喉の痛みやイチゴ舌に気付かず他者へうつしてしまうことがあるため広がりやすい感染症です。喉の痛み、口腔内の発疹、体の発疹に注意し早めに受診をお願いします。

溶連菌感染症との診断後、内服し24時間経過すれば登園は可能です。喉の痛みが強く、食事が摂れないときは登園を控えていただき、いつもの食事が摂れるようになってからの登園をお願いします。



手の平、手の甲、指の間、と担任と確認しながら洗えました。

寒い日や暑い日があり、体温調節が難しい子どもたちは横向きやうつ伏せで眠る子が出てきました。園では、静かに声を掛け顔色、呼吸を確認できるよう仰向けにしています。

掛け物が厚手になると体を圧迫し乳幼児突然死症候群に繋がります。温度調節し適温に保つようにしていますので、軽くて子どもが簡単に払いのけられる掛け物の準備をお願いします。